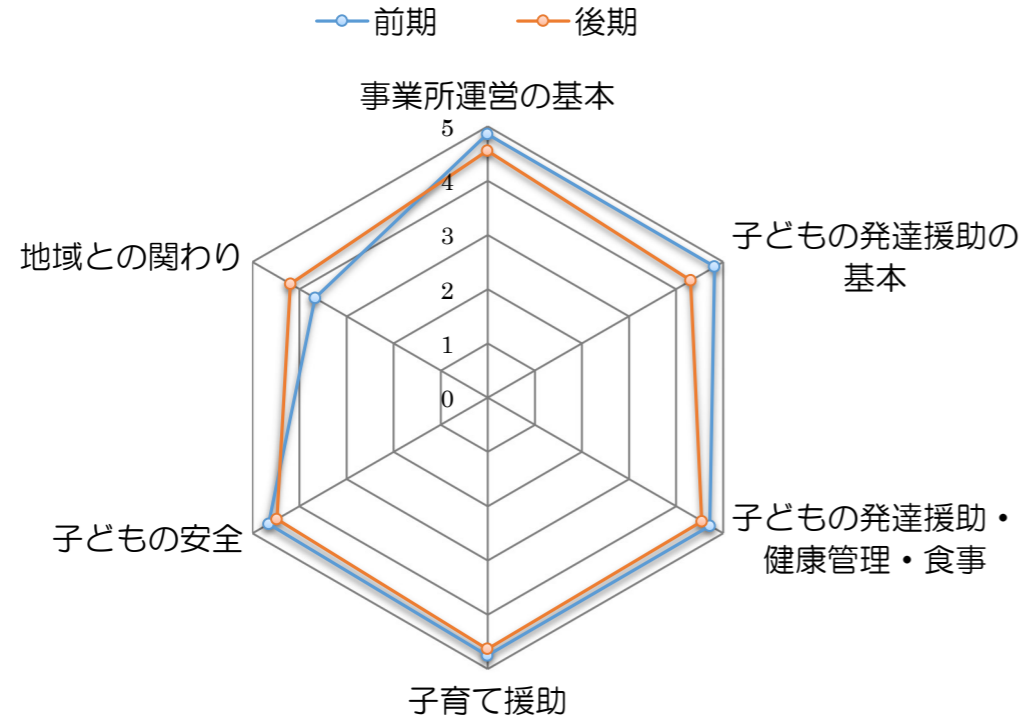


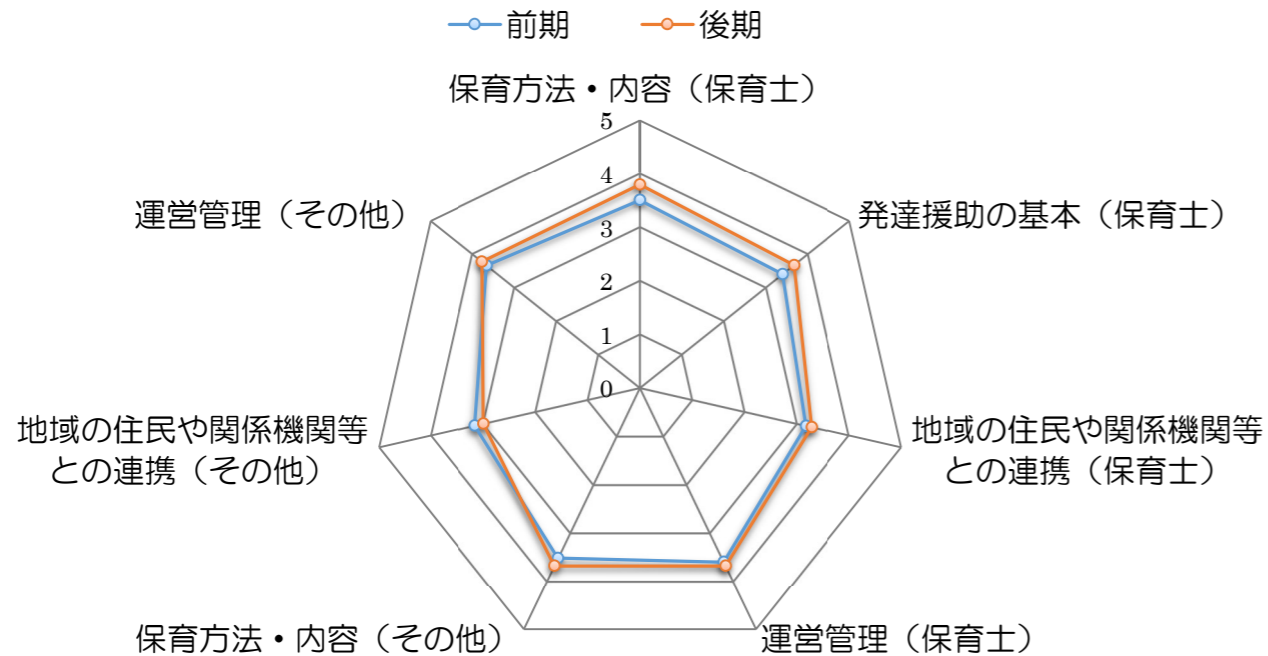
# 聖マルコ保育園

# 令和元年度 自己評価

## 職員自己評価



## 園評価



## 総評

### 保育内容・方法

- **園のキャリアパスイメージ**  
保育方法・内容の理解に対しては、職員間の共通理解が深まるよう、これまで同様、園内研修を通して日々の保育とP(計画)D(実行)C(評価)A(改善)の流れで評価し、振り返りを大切にしました。  
キャリアアップ研修参加者による園内研修を積極的に取り入れたが、日々の保育へ実践として取り入れるには難しい点が多かった。更に細分化した内容で学びの場を持ち、どう保育に活かせるかを考えていく。リーダーの職員が学んだことを活かしてスキルアップし、保育の質の向上につなげたい。
- **職員の連携**  
昨年度に引き続き、新園舎での保育を職員間でアイデアを出し合い、施設の利用や行事を工夫するなどして行った。また、園児の安全を第一に、リーダーを中心に常に連携を取るよう心がけ、楽しく保育が進められるよう配慮した。  
新任の保育士が多く園の行う保育を伝えるだけに留まってしまったが、次年度は学んだことを一人ひとりが活かせるよう連携を取っていく。
- **5歳児保育**  
5歳児保育導入2年目。園外保育を積極的に行い、小学校へ向けてのアプローチカリキュラムにより保育の充実を図った。5歳児保育を行うことで、モンテッソーリ教育をより展開させることができた。  
5歳児保育を充実させるために「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を意識した園内研修も取り入れ、保育の質の向上に努めた。

### 地域の住民や関係機関等との連携

- **地域との関わり**  
地域に開かれた園として求められるよう、地域の行事等へ意識して参加するようになった。また、地域の保幼こ小との連携を密に行うことができるようになり、更に近隣住民との関わりを大切に今後も子育てニーズに応えられるように対応していく。

評価年月日 令和2年3月31日

評価職員 16名

社会福祉法人 聖公会沖縄福祉会  
聖マルコ保育園  
園長 宮城 正子